

つちだのひとりごと

都市対抗野球初戦の相手は中国地区強豪・三菱重工広島

(3年振り5回目出場)

7月20日(月) 海の日(祝日) 東京ドーム 2時試合開始

都市対抗野球大会組合せ抽選会に参加して感じたことは出場回数が多く且つ連続出場を誇るチームが多数あり、また初出場の西部ガスは九州地区第三代表の座を抽選会(6月19日)の前日に獲得するという離れ業を演じました。

出場回数の多いチーム

チーム名	回数
日本生命	57回目
JX=ENEOS	49回目
日本通運	40回目
ヤマハ	38回目
東芝	37回目
西濃運輸	34回目
日立製作所	34回目
三菱神戸重	32回目
日本新薬	32回目
Honda	30回目

連続出場チーム

チーム名	年数
日本生命	13年連続
Honda	12年連続
東芝	7年連続
JR 東日本	6年連続
JR 九州	6年連続
JR 東海	5年連続
JX-ENEOS	5年連続
セガサミー	5年連続

三菱重工広島	15回目
明治安田生命	5回目

三菱重工広島	5年振り
明治安田生命	3年振り

明治安田生命の初戦は中国地区第二代表の三菱重工広島5年ぶり15回目出場。

チーム創設は1946年と歴史あるチームです。昨年のJABA岡山大会優勝チーム。

三菱重工広島は今年監督がプロ野球(広島・阪神)で活躍した町田公二郎氏が就任し

打撃を中心とした投手力で防御するチーム力作りに邁進している。

一球の重みをスイングスピードアップでコンパクトなスイングに徹しセンター

方向の打撃、投手はコントロールを徹底して鍛え常に投手有利な状態で勝負。

抽選会での公開討論会での町田監督発言より。

同じく公開討論会で明治安田生命、林監督は昨年東京都第四代表戦で東京ガスに敗れた悔しさをリベンジすべき **Be-independent**(自立せよ)をスローガンに掲げ戦ってきた。また、林監督は力の差は無く、総力戦になると思う。そのため今は選手の体力を一から立て直している。都市対抗で先を見たら足をすくわれる。一戦必勝で臨む。(毎日新聞談話)

1982年以來(第53回)33年振りの勝利を呼び込んでほしい。

林監督、松山選手兼任投手コーチの指導で投手のコントロールが抜群に良くなり安心して投球を見守っている。スピートも約10Km程威力が増した。

これも八王子グランドから東京ドームまでマラソンのお陰か?

大久保・古田・重信・鈴木投手と若手投手の健闘を祈っております。

打撃陣も増野・荒川・加藤選手の主力と繋ぎの島田・竹内(一)・宮川選手・渋い本田・野地・木内選手と予選の殊勲者竹内(和)・大野選手。二死からでもどの打順からでも得点が出る勢いと粘り、繋ぐ明治安田生命の打撃陣の活躍を祈る。

本大会まで1ヶ月選手諸君の健康を祈っております。

併せて友和会の野球ファン皆様の健康を祈っております。

お元気なお姿で東京ドームにて再会いたしましょう//

2015年6月20日

つちだ ただお